

➤ 令和2年度病害虫発生予報（第9号）の発表（農林水産省、令和2年11月9日）

農林水産省は「令和2年度 病害虫発生予報第9号」を発表し、向こう一か月の主要な病害虫の発生予察情報（発生予察）が示されました。その内容は以下の通りです。

農水省プレスリリース：

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/syokubo/201111.html>

向こう1か月の主要な病害虫の発生予察情報（発生予報）

- ・ 野菜類では、いちごのアブラムシ類の発生が、東海、中国及び北九州の一部の地域で多くなると予想されています。このほか、ハスモンヨトウ等、病害虫が多くなると予想されている地域があるので注意してください。
- ・ 果樹や茶では、翌年の病害虫防除を効率的かつ効果的に実施するため、病害虫の越冬量を低下させ、翌春の発生を抑制することが重要です。せん定作業にあわせて、感染落葉やり病部を除去し、すみやかに園内土中に埋設するか、園外に持ち出すなど、適切に処理してください。また、ハダニ類及びカイガラムシ類の害虫の発生が多かった園地では、樹の粗皮削りやマシン油の散布による防除を実施してください。

※ 発生予察情報について

国は都道府県の協力の下、植物防疫法（昭和25年法律第151号）に基づき、有害動植物の防除を適時で経済的なものにするため、気象、農作物の生育状況、有害動植物の発生調査結果等を分析し、有害動植物の発生予察及び防除対策に係る情報（発生予察情報）を提供しています。本予報は、都道府県が提供する発生予察情報を取りまとめた情報になりますので、地域における情報の詳細は、都道府県病害虫防除所のホームページ等を参照してください。

（発生予察について）

<https://www.maff.go.jp/j/syouan/syokubo/gaicyu/index.html>

（都道府県病害虫防除所）

https://www.maff.go.jp/j/syouan/syokubo/boujyo/120105_boujoshou.htm

1

（参考、令和2年度発表予定）

第10号：令和3年3月10日（水曜日）